

プレフレイル対策事業の委託事業者の公募における質問票への回答

質問事項 資料名	頁	項目名	質問内容	回答
公募要領	1	2(4) 委託期間	複数個所で開始した場合、やむを得ない事由により契約の解除を申し出る場合は1ヶ所のみ解約することは可能ですか。	お見込の通りです。
公募要領	1	2(5) 募集圏域	会場は別の「日常生活圏域」にある場合に限るとあるが、具体的に教えてほしいです。例えば、会場の距離が5km離れている等。また市外の場所を使うことは可能ですか。	中学校区を基準としてください。市外の会場は対象外です。
公募要領	3	6(2) 企画提案書等の提出	法人登記簿謄本、参加申請書兼参加資格確認書 団体等の概要がわかる資料は各1部提出で宜しいですか。	1部で問題ございません。
公募要領	3	6(2) 企画提案書等の提出	日付は年月日はどのように記入すれば宜しいですか。	西暦で提出年月日の表記をお願いします。日付はメールでの提出日を記載ください。
公募要領	3	6(2) 企画提案書等の提出	適宜増やして良いとあるが、枚数の制限はないということよろしいですか。	制限は設けませんがわかりやすく簡潔にまとめるようお願いいたします。
公募要領	3	6(2) 企画提案書等の提出	公募要領6(1)の「参加申込書」とは「参加申請書兼参加資格確認書」のことですか。	お見込の通りです。本質問リストの公開と同時に公募要領における表現も「参加申請書兼参加資格確認書」に修正いたします。
仕様書	1	3(1) 対象者	利用対象者は、プログラムのシニアポイント及びボランティア活動の参加を了承して参加されますか。	転倒リスクチェック事業者より事前に説明をし、ご理解いただいた上での参加としています。
仕様書	1	3(1) 対象者	リスクチェックはふくらはぎ周囲長計測、握力測定、問診かと思いますがサルコペニア疑いの判定基準をお教えてください。	7月に実施する受託事業者講習会において説明いたします。日程は7月12日午後、7月18日午後を予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いいたします。
仕様書	1	3(2) 実施頻度及び実施時間	健康状態確認時間とは具体的にどのようなことでしょうか。	当日の体調確認、1週間の課題への取組等を確認する時間を想定しています。
仕様書	2	3(3) 提供期間	グループの割り当ては、御市で決められるのでしょうか	お見込の通りです。市内9区、各区3事業所への委託を想定しているため、各区内で偏りの無いように指定させていただきます。会場の都合等があり、開始時期について考慮が必要な場合は、事前相談いただくようお願いいたします。
仕様書	2	4(2)イ 人員配置	人員配置は2名となっておりますが、プラス1名の3名体制でしょうか。	人員配置上求めている運営スタッフは2名です。受付・進行補助の運営スタッフはこちらの2名に含まれます。(仕様書4(2)イ)
仕様書	2	4(2)イ 人員配置	1名の資格は介護予防運動指導員でも大丈夫でしょうか。	介護予防運動指導員かつ高齢者に対する運動指導又は機能訓練の実務経験を1年以上(概ね週1回以上)有する者であれば可とします。(仕様書4(2)イ)

プレフレイル対策事業の委託事業者の公募における質問票への回答

質問事項 資料名	頁	項目名	質問内容	回答
仕様書	2	4(2)イ 人員配置	運営スタッフ2名と受付、進行補助の運営スタッフの計3名配置するということでしょうか。	人員配置上求めている運営スタッフは2名です。受付・進行補助の運営スタッフはこちらの2名に含まれます。(仕様書4(2)イ)
仕様書	2	4(2)イ 人員配置	運営スタッフのうち1名は介護保険制度上規定されている機能訓練指導員に相当すること。 なお、健康運動実践指導士～実務経験を1年以上有するものでも可とありますが、どちらか1名で、運営スタッフ(資格は問わない)を1名の合計2名配置でよろしいでしょうか。	お見込の通りです。
仕様書	2	4(2)ウ 設備基準	通所介護の運営時間に行う場合、通所介護の定員が30名の場合、通所介護15名・プレフレイル事業15名の合計30名という考えになるのか。通所介護30名+プレフレイル事業15名の合計45名が同時に運営することができますか。	通所介護事業所の人員・設備の基準を担保する観点から、 ① 同時一体的に利用する通所介護の利用者と保険外サービスの利用者の合計数に対し、通所介護事業所の人員基準を満たすように職員が配置されており、かつ、 ② 通所介護の利用者と保険外サービスの利用者の合計数が、通所介護事業所の利用定員を超えない 場合には、通所介護の利用者と保険外サービスの利用者が混在する状態で通所介護と保険外サービスと提供することが可能です。 なお、可能な限り他のサービス・事業等と空間又は時間を区分して実施いただくようお願いします。やむを得ず、時間、空間を分けずに実施する場合は、利用者に混乱がないように丁寧なご説明をお願いします。 (詳細は介護保険最新情報Vol.678参照)
仕様書	3	4(3)ア 実施プログラム	事業制度の動画の説明は、プロジェクター機器を使用しての説明でしょうか。	利用者が動画を視聴できる環境であれば、プロジェクター以外でも問題ありません。
仕様書	3	4(3)ア 実施プログラム	講義内容は御市が提供いただける資料で講義を実施すれば宜しいですか。	お見込の通りです。(仕様書4(3)ア)
仕様書	3	4(3) サービス 実施	参加者が、1クール終了を待たずして介護保険を利用しての通所サービスを新規で希望された場合は ① プレフレイル事業が1クール終了後、通所サービスの利用開始可能 ② プレフレイル事業との併用が可能 ③ プレフレイル事業を途中で退会すれば、通所サービスの利用開始可能 ④ その他 どの対応となるか決まっていれば、教えて頂けますと幸いです。 宜しくお願い致します。	本事業は介護保険のサービスとの併用を不可としています。 プログラムを通じて運動や社会参加を習慣化し、転倒等を原因とする要介護状態になるリスクの軽減を目的としていますので、基本的にはプログラム利用中の通所サービスへの移行は想定していません。利用者の状態像に変化があり、通所サービスへの移行が必要な場合には、③の対応になります。
仕様書	3	4(3)ア 実施プログラム	KOBEシニア元気ポイント事務局との事前調整とありますが、参加者の意向した活動受入施設で活動できますか。	参加人数によっては、別の活動受入施設を選択いただいたり、午前午後に分けての体験となるなどをKOBEシニア元気ポイント事務局と事前調整いただきます。
仕様書	3	4(3)ア 実施プログラム	ボランティア体験について当日の運営スタッフの同行は必要ですか。	不要です。直接参加者に参加受入施設に行ってください。

プレフレイル対策事業の委託事業者の公募における質問票への回答

質問事項 資料名	頁	項目名	質問内容	回答
仕様書	3	4(3)ア 実施プログラム	ボランティア体験について参加者は必ずボランティアに参加する必要がありますか。自宅近郊に受け入れ先がない場合のどのような対応となりますか。	基本的にはボランティアに参加いただくことを想定していますが、既にポイント制度に登録し、既存の活動場所がある場合はこの限りではありません。
仕様書	3	4(3) サービス 実施	ボランティア体験は参加者全員が同じ施設で体験できますでしょうか。それとも参加人数しだいで数カ所に分けての体験になりますでしょうか。体験当日の運営スタッフの役割はどのようなものになりますでしょうか。(引率など)	参加人数次第で数カ所に分けての体験になります。KOBESINIA元気ポイント事務局との事前調整において、受け入れ施設の午前、午後に割り振ったり、別の曜日で体験いただくなどを連絡調整いただく予定です。体験当日においては引率不要で、役割りはございません。
仕様書	3	4(2)ウ 設備基準	動画が再生できる機器、環境とありますが、動画の再生方法はどのような物になりますでしょうか。	DVDでの再生又は電子メール等でのデータ配布を想定しています。7月に実施する受託事業者講習会において説明いたします。日程は7月12日午後、7月18日午後に予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いいたします。
仕様書	3	4(3)ア 実施プログラム	社会参加のボランティア活動についてどこまで支援・サポートするべきですか。	全12回のプログラムの9回目において、KOBESINIA元気ポイントの概要説明、動画再生、利用登録を行っていただきます。貴事業者で参加者の体験受入を行う場合は、事前に調整をお願いいたします。
仕様書	3	4(3)カ その他	従事者研修、連絡会等の参加について必須ですか。具体的な内容・日程を教えてください。	7月に実施する受託事業者研修は参加必須といたします。日程は7月12日午後、7月18日午後に予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いいたします。具体的な内容としては、転倒リスクチェックの概要や、アクティブシニア応援プログラムの事業概要、プログラムの概要、体力測定の方法等をお伝えする見込です。
仕様書	4	4(5) 安全管理 業務	賠償責任保険、傷害保険等に加入することとありますが、補償内容について指定はありますか。事業者判断でよろしいですか。	指定はございません。事業者判断になります。
仕様書	4	4(5) 安全管理 業務	気象警報発令により中止になった場合は委託単価表の「未実施(災害、自己都合欠席含む)」に含まれますか。	含まれます。
仕様書	5	5(1) 支払方法	未実施の自己都合とは、どのような場合でしょうか。	参加者の体調不良等の、参加者都合の欠席を想定しています。例えば参加者全員が体調不良で欠席し、未実施となった場合です。(仕様書5(1))
仕様書	5	5(1) 支払方法	1クール12回の内、ボランティア体験の日の委託単価が「ボランティア体験の連絡調整費」となりますか。	お見込の通りです。
仕様書	5	5(1) 支払方法	未実施日が発生した場合は代りの日を設定し、月4回実施する必要はありますか。	振替は必須ではありませんが、振替の上、実施いただければ通常の委託料を支払います。
プログラム概要	2	プログラムの構成	運動、栄養、口腔プログラムはA～Eの5種類で詳細は後日とありますが、御市より具体的な実施詳細に基づいて実施するのか、それとも各事業所で提案して実施するのか教えて頂けますでしょうか。	内容の提示、説明は契約締結後に行います。(仕様書4(3)ア)なお、神戸市より動画での教材を提供する予定です。講義の時間に動画を流していただくか、動画の内容を講師に習得いただき説明いただくかは、委託事業者に選択していただくと考えています。契約締結後(令和5年7月1日予定)にプログラムを配布し、受託事業者向けの講習会において詳細を説明いたします。日程は7月12日午後、7月18日午後に予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いいたします。
プログラム概要	6	ステップアップ期	運動④前半と運動④後半は、前半後半、合体させて実施させて頂いても宜しいですか	基本的には市が指定するプログラムの通りに実施をお願いします。利用者の状況や運営の観点から、柔軟にプログラムの順序を入れ替えて提供しても構いませんが、過負荷にならないよう留意してください。

プレレイル対策事業の委託事業者の公募における質問票への回答

質問事項 資料名	頁	項目名	質問内容	回答
プログラム概要	11	講義の テーマ	グループワークのテーマはお決まりでしょうか。	内容の提示、説明は契約締結後に行います。(仕様書4(3)ア) 契約締結後(令和5年7月1日予定)にプログラムを配布し、受託事業者向けの講習会において詳細を説明いたします。日程は7月12日午後、7月18日午後を予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いします。
プログラム概要	1~6	プログラム 内容	御市のご提示頂いているプログラムを受託者が多少編集しても宜しいでしょうか。	編集は不可とします。
プログラム概要	1~6	運動プロ グラム内 容	御市から具体的な運動の内容の資料及び内容のご提示はございますでしょうか。	内容の提示、説明は契約締結後に行います。(仕様書4(3)ア) 契約締結後(令和5年7月1日予定)にプログラムを配布し、受託事業者向けの講習会において詳細を説明いたします。日程は7月12日午後、7月18日午後を予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いします。
プログラム概要	3~5	運動①~ ⑤	運動①~⑤の具体的な内容は受託者で実施させて頂いて宜しいですか。	運動①~⑤については、神戸市にて指定した内容を提供いただきます。契約締結後(令和5年7月1日予定)にプログラムを配布し受託事業者向けの講習会において詳細を説明いたします。日程は7月12日午後、7月18日午後を予定しており、どちらかの日程に参加いただくようお願いします。
プログラム概要	9~10	プログラム 抜粋	プログラム抜粋となっておりますが、これ以外に運動のプログラムの実施詳細はご提示されますでしょうか。されるのであれば、御市のプログラム実施詳細にそって指導させて頂ければ宜しいでしょうか。	お見込の通りです。
企画提案書	1	表紙	「企画提案書 指定様式」と題されたページは提出書類にふくめる必要は無いという理解でよろしいでしょうか。	含める必要はありませんが、含めて提出いただいても問題ございません。
企画提案書	3	1.3)	「終了前後」とは、どのタイミングを指しているのか。(9回目?10回目?) 3)と4)の違いを説明してほしい。	終了前後は、12回のプログラムに参加している最中を「前」、終了した後を「後」と定義します。提案書における1. 3)は本事業全体を通して終了前後、対象者とのような関り方をするかを確認しています。提案書における1. 4)はKOBEシニア元気ポイント制度の連携に対して貴社がどのように考えるかを確認しています。
企画提案書	5	2.5)	運営スタッフが複数名で変更になることは可能ですか。	変更は可能です。事前に複数のスタッフが携わることが分かっている場合は提案書の時点で届出をしてください。 変更となる場合は、契約締結後に配布する書式を通して運営スタッフの資格や経歴年数等を報告ください。
企画提案書	6	3 6)①	実績には、神戸市から受託している他の介護予防事業も含まれますか。	お見込の通りです。
企画提案書	6	3 6)①	実績については応募する企業の親会社実績も記載してよろしいでしょうか。	可とします。掲載する際は親会社の実績であることがわかるよう記載してください。
企画提案書	10	4.10)	運動中止基準などは神戸市で設定していますか。事業所の運動中止基準でいいですか。	契約締結後、神戸市から別途安全管理に関する留意点を通知します。その留意点を踏まえている内容であれば貴社の基準を用いていただいて問題ございません。(仕様書4(5))
企画提案書	その他	その他	代表が同一人物のグループ会社の場合、1つの提案書でまとめて提出してもいいですか。法人毎の提出になりますか。	法人ごとの提出でお願いします。なお、公募要領6(2)で定める②法人登記簿謄本、③参加申請書兼参加資格確認書、④団体等の概要がわかる資料についても別法人であれば提出をお願いします。
企画提案書	その他	その他	企画提案書の記載内容において、企業が特定できる箇所は伏字にして提出する必要がありますか。	伏字にする必要はございません。